

Stage Up

生涯学習情報誌
ステージ・アップ
2011年2月1日発行
隔月発行・通巻No.178
小誌はホームページからも見られます

もくじ

- 2 まち・ひと・多面体
- 3 シニアのパレット
- 4 特集
かわさき市民アカデミー
— 前期開設講座一覧 —
- 6 施設めぐり
- 7 情報ポケット



《夢》1979年 紙本墨書 180.5cm×175.0cm
川崎市岡本太郎美術館所蔵

〈岡本太郎美術館〉 生田緑地内
生誕100年記念企画展「(仮称) 人間・岡本太郎 - 岡本太郎は何者なのか?」
前期: 2011/4/16~7/3 後期7/7~9/25 (休館日は月曜日と年末年始)

〈岡本太郎記念館〉 港区南青山 (営団地下鉄「表参道」から徒歩)
自宅兼アトリエを公開したもの。館内にはアトリエやサロンのほか、多くの作品が展示されている。
(休館日は火曜日と年末年始)

誌上ギャラリー

「真っ白な紙の上に、黒々と線を走らせる。そこにまなましく人間の生命感が躍動する。「書」には、絵を描くのはまた違ったよろこびがある」(川崎市岡本太郎美術館所蔵作品集「TARO」から)
岡本太郎は、書に臨む思いをこのように書いている。油彩であるうと彫刻であるうと、紛れもなく岡本太郎にしか表現できない世界がある。書もしっかりである。自由奔放な筆致の中に、生命感が躍動している。



発行・(財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
TEL 044 (733) 5560(代)/FAX 044 (739) 0085

<http://www.kpal.or.jp/>
ステージ・アップ TEL 044 (733) 5811
E-メール: stage-up@kpal.or.jp

まち・ひと・多面体



【本との出会いを見つめて30年】 — 子ども図書室 さん がつ ぶん こ 三月文庫 —



宮前区神木本町（しばくほんちょう）の丘の上、黄緑色の壁と黒い煙突の家を目印にして、子どもたちが坂を登って来ます。ここは伊藤千代子さんが開く家庭文庫、毎週水曜日、自宅の一室を子どものための文庫として開放しています。

家庭文庫は、30～40年程前、今のように公共の図書館が充実していなかった頃、子どもたちに本を与えたいと、各地で盛んに開かれていました。ちょうどその頃、川崎市に転居してきた伊藤さんも、ご自分の誕生日にちなんで『三月文庫』を開きました。

文庫の中に入れるのは子どもだけ、自分で読みたい本を探します。その姿を優しい眼差しで見守る伊藤さん。「好きな本の話をするときは、大人も子どもも関係ありません。対等ですよ」子どもたちと本の話をしているときの伊藤さんは、目が輝いていてとても楽しそう。私も子どもの頃に伊藤さんと出会えていたら…と思うほどでした。

伊藤さんは、「子どもは柔らかい無垢の心だからこそ、良い本と出会って欲しい」という思いから、一冊一冊ご自分が納得した本を選んで文庫に並べているそうです。「本を選ぶことは、子どもに対してごまかしがあってはできないこと。子どもの本に対する自分の姿勢が今のように落ち着くまでに10年かかりました」とおっしゃっていました。長い経験の中で感じたという伊藤さんのお話から、“本の世界を楽しみ、また現実の世界に戻る”その繰り返しの中で子どもたちが得るものの大きさを感じました。

宮前区小学校図書ボランティアの会の代表もされている伊藤さんの周りには、三月文庫に子どもと通ううちに、自ら家庭文庫を開いた方もいるそうです。

取材を通して、家庭文庫が地域の中に根ざし、地道でぬくもりのある活動を続けることで、子どもたちの心の中に一つずつ、未来につながる大切な種を植えているに違いないと確信しました。

■問合せ 伊藤千代子 ☎044-861-9303



後世に伝えたい!! 新城郷土芸能囃子曲持保存会

頭上高く持ち上げる“力持ち”、25kgの俵を枡や箱で受け取る“曲持ち”、俵や臼をお腹に乗せて餅をつく“腹餅”、力士のくり出す技はどれも迫力満点、見ているこちらも自然と力が入ってきます。

この会が結成されたのは昭和48年。明治初期からあった囃子や曲持ちですが、これまで囃子は祭礼の時に、曲持ちは上棟式などで別々に行われていました。新城小学校20周年記念式典と一緒に公演をしてみたところ、囃子の音と曲持ちのエネルギッシュな技がよく合い、さらに心地よいリズムと迫力が生まれました。それぞれに長い歴史があり、大切に受け継がれてきた郷土芸能を後世に末永く伝え、より強固なものにしようと、新城郷土芸能囃子曲持保存会という形にし、力士も囃子方も両方できるようにしました。

「色々な所に呼ばれて演じるようになり、実は戸惑いもあるのです」伝統芸能が脚光を浴びるようになった今でも、あくまでも農民文化に根ざした地域の伝統

芸能である原点を忘れず、お正月の2日・3日には獅子舞いをしながら町内を巡ります。また、毎年10月第1土・日曜日に行われる新城神社秋の例大祭では、観客の大歓声を浴びながら、祭りの最後に演じます。「技が決まり大きな拍手をもらったときは、ヤッター！と感じますね。最高の気分ですよ」「囃子は間が合った時が気持ち良いですね」囃子も曲持ちも全て口伝え。「自分なりにメモを取るくらいかな」10年は続けないと体が覚えられない技だそうです。

「父が笛を吹いていましたから、いずれは自分もという思いが、ずっとどこかにありました。どこかでつながっているのでしょうかね」後継者についての不安はあるものの、代々受け継がれているこの郷土芸能を大切に思う思いは、幼い頃から親しむ中で、心の隅に自然に培われていくものなのだろうと感じました。

■問合せ 廣山秀治

☎044-777-1524



シニアのパレット

民具製作技術保存会

～先人の知恵と技術を次世代へつなげたい～



深ぐつ(雪靴)のミニチュア

昭和42年に生田緑地内に開園した川崎市立日本民家園は、日本を代表する古民家の野外博物館です。竹すのこ床の張替えやしめ縄飾り等を通して民家園を支え、自らの学びにつなげている市民活動の一つ、民具製作技術保存会(民技会)をご紹介します。

民具のすばらしさを後世に伝えたい

民技会は、地球環境にも人にも優しい民具製作の技術を学び、長く後世に伝えていくことを目的として、昭和48年に発足しました。前会長の中島安啓さんがグループ長を務める研究・編集(技術指導書作成等に携わる)グループと、技術の伝承に取り組む竹細工グループ・はた織グループ・わら細工グループの4グループで構成され、80人を超える人たちが活動しています。取材に訪ねたのは11月中旬の日曜日。毎年10月から11月にかけての日曜日には、毎週製作を公開しています。

正門から入ってすぐの右手にある原家の2階で、約40年前の民技会の発足時からかかわっている研究・編集グループの3人の方からお話を聞きました。

40年間通い続けて

4代会長の松島忠久さんは、若いころから古民家や民具への関心が深く、当時住んでいた百合ヶ丘から歩いて来られるところに日本民家園が開園して以来、足しげく通うようになったそうです。初めは子どものころに自分でも作っていたわら細工の講習会に参加、その後竹細工に移り、技術顧問の方からマンツーマンの指導を受けたとのこと。当時は仕事や子育てに真っ最中の松島さんでしたが、奥様にも声を掛けて子連れで通われたそうです。茨城県つくば市に居を移して20余年、今も日本民家園に通い続けています。体験講座で学んだ松島さんたちの熱意が、民技会の活動へと発展していきました。

単なる習い事としてではなく

現会長の砂川康子さんも会が発足したころからの仲間。美術系の大学に進み、工芸への関心も高かった砂川さんは新聞で民技会の紹介を目にして、住まいのある



真竹を割って細工の材料に

府中市から通い始めました。はた織グループに属しながら、民技会会長として会をリードする砂川さんは、「単に習いたいという気持ちではなく、博物館施設で

ある民家園の使命を担い、技術の保存、伝承に力を入れたいと思います」と話されていました。

松島さん、砂川さんと共に語ってくださった顧問の小坂(おさか)広志さんは民家園の初代学芸員。民家園への愛着は人一倍、開園当時から今までを知り尽くした方の一人です。原家の1階では、はた織グループが作業中。織機が軽やかなリズムを刻んでいました。

それぞれの技能習得に打ち込む人たち

原家から園内を先に進むと、太田家の庭で、竹細工・わら細工の実演の真っ最中。ざる・かご・花器・ペーパーナイフなど竹製作品の頒布もしていました。この日、扱っていた竹は真竹。自前の竹割り鉋(なた)を使って細く割ったり、薄く割いたりして、翌週の体験講座で使う材料の準備をしているとのこと。先輩に手取り足取り教わりながら、手作りの工具で竹の幅を均一に削る作業に励んでいる人もいました。



竹を割いて体験講座の材料づくり

入会して10年という男性にその動機を尋ねたところ、「パチンコも競輪競馬も金がかかる。ちょっとしたきっかけで竹細工をしてみたら面白くて、すっかり病みつきになりました」と言って笑っていました。「刃物で怪我などしませんか」と聞き返したところ、「道具と弁当と怪我は自分持ちだよ」という返事。その言葉が深く印象に残りました。



楽しみながら学ぶ

わら細工の指導をしていた3代会長の坂大一二(ばんだい いちじ)さんは、全国各地に出向いて様々な技法を学んできたとか。「子どものころから、自分のものは自分でつくるというのが当たり前だった」と言う坂大さんは、グループの皆さんから“博士”と呼ばれて慕われていました。

素手でわらを編んでいた女性に「手は荒れませんか?」と尋ねたところ、「荒れません。わらの油分のお陰でしょうか」とのこと。経験者いわく「農薬を使ったわらは手を荒らすよ」。なるほどなあと思いました。

民技会は川崎市文化賞等、数々の賞を得ています。生き生きと学ぶ姿が心に残る一日でした。

■問合せ 川崎市立日本民家園 ☎044-922-2181

特集 かわさき市民アカデミー ～2011年度前期講座募集始まる～

学ぶ喜び 深まる生き方 広がる友の輪

かわさき市民アカデミーは、市民が生涯にわたる学習と社会参加を通して積極的に生きることを支援し、活力ある地域社会の創造をめざす市民のための学習機会を提供しています。1993年の創設以来、他に類のない多彩な講座を開設してきました。

今学期は新たにエクセレントⅢコースの「文明と科学Ⅰ」を開講します。また、地域協働講座として、社会福祉や学習支援、川崎のまちづくり、子育て支援などの地域と密着性の高い講座を開講します。

この春、新しい学びに挑戦してみませんか。



「暮らしの中の科学」講座風景

2011年度前期開設講座・ワークショップ(WS)一覧 2011年4月～7月

曜日	No.	コース名	会場	開始時刻	講座・ワークショップ名	講師名	定員	受講料
月	1	美術Ⅰ	高津市民館	10:30	箱根の美術館を愉しむ—印象派・アール・ヌーヴォー/アール・デコ・日本画の名品	帝京大学教授 岡部昌幸ほか	200名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	2	人間学	生涯学習プラザ	15:20	林住期(第二の人生)を生きる—いま日本人の死生観を掘りおこす	東京大学名誉教授 竹内整一ほか	144名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	WS-1	人間学	生涯学習プラザ	13:00	古典に学ぶ生きる智慧—『論語』を読む	斯文会評議員 鹽谷 健	30名	会員:12,000円 聴講生:12,000円
	3	エクセレントⅢ	生涯学習プラザ	13:00	文明と科学Ⅰ—文明のはじまりと科学技術の六大革命	東京大学名誉教授 伊東俊太郎ほか	144名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	4	国際関係	生涯学習プラザ	13:00	現代アフリカの変容と現状	東京大学教授 遠藤 貢	72名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	WS-2	国際関係	生涯学習プラザ	15:00	世界の中のアフリカの「現在」をともに考える	東京大学教授 遠藤 貢	30名	会員:12,000円 聴講生:12,000円
	5	政治・社会	生涯学習プラザ	10:30	現代の政治理論の争点—デモクラシーの今日的条件を考える	法政大学教授 杉田 敦ほか	72名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
WS-3	政治・社会	生涯学習プラザ	13:00	生活原理に立って政治を考える	法政大学教授 宮島 喬ほか	30名	会員:12,000円 聴講生:12,000円	
火	6	音楽Ⅰ	高津市民館	13:30	歌舞伎あれこれ—音楽を中心に	邦楽研究家 竹内道敬	200名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	WS-4	社会福祉	生涯学習プラザ	10:30	成熟化社会の社会福祉のゆくえ—地域、人、福祉のかかわり	筑波大学名誉教授 副田義也ほか	40名	会員:8,000円 聴講生:8,000円
	7	日本史	生涯学習プラザ	10:30	「明治」とはどういう時代であったか	岡山大学名誉教授 松永昌三	144名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	WS-5	日本史	生涯学習プラザ	13:15	明治日本における立憲政治の形成	東京大学名誉教授 島海 靖	35名	会員:6,000円 聴講生:6,000円
	8	いのちの科学	生涯学習プラザ	10:30	広がる生命科学の世界	お茶の水女子大学教授 室伏きみ子ほか	72名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	WS-6	いのちの科学	生涯学習プラザ	13:00	生命科学の多様な世界	お茶の水女子大学教授 室伏きみ子ほか	40名	会員:12,000円 聴講生:12,000円
	9	みどり学Ⅰ	生涯学習プラザ・野外	13:30	みどり学Ⅰ	樹木医 石井誠治ほか	90名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
WS-7	音楽	ミュージア川崎	14:00	東京交響楽団が案内する交響楽の楽しみ方 Part10	東京交響楽団メンバー ほか	150名	会員:14,000円 聴講生:14,000円	
水	10	美術Ⅱ	新百合21ビル	10:30	西洋近代美術史の魅力—19世紀印象派から20世紀美術へのプロムナード(散歩道)	ポーラ美術館館長 荒屋鋪透ほか	300名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	WS-8	美術Ⅰ・Ⅱ	新百合21ビル・野外	13:30	ジャポニスムと陶磁の美しさ—東西美術交渉の魅惑	帝京大学教授 岡部昌幸ほか	45名	会員:10,000円 聴講生:10,000円
	11	自然(川崎学)	生涯学習プラザ・野外	10:30	生き物から多摩川の自然を見る—今、したたかに	多摩川流域自然史研究会 増淵和夫ほか	70名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	12	文学	生涯学習プラザ	10:30	いま井上ひさしと出会う	東京大学教授 小森陽一ほか	72名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	WS-9	文学	生涯学習プラザ	13:15	名作を精読する—本郷・田端周辺の作家たち	早稲田大学名誉教授 東郷克美	30名	会員:6,000円 聴講生:6,000円
	13	エクセレントⅠ	生涯学習プラザ	10:30	世界を旅する⑤ 韓国・朝鮮ツアー	慶應義塾大学教授 小此木政夫ほか	144名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
WS-10	まち歩き(川崎学)	生涯学習プラザ・野外	13:30	市境から隣りのまちへ—歩いて学ぶ地域の歴史③	地域史研究家 長島 保 川崎郷土研究会 星野 仁	45名	会員:12,000円 聴講生:12,000円	

申し込み・受付について

- ◆受講対象 18歳以上の方(市外の方も受講できます)
- ◆受講料 各講座・ワークショップ(WS)の一覧表参照
- ◆申込方法
- FAX・郵便はがき、又はホームページからお申し込みください。
- (1)受講したい講座・ワークショップ名(複数受講可)
- (2)名前(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号(FAXがある方)
- ※2011年度より、2年会員・1年会員・聴講生の3種類の受講形態となります。詳しくは、受講生募集案内、ホームページをご覧ください。
- ◆申込締切
会員・聴講生ともに

2月18日(金) 必着

◆申し込み・問合わせ先

□〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
生涯学習プラザ 3階
NPO法人かわさき市民アカデミー
TEL: 044-733-5590 (平日9:00~16:00)
FAX: 044-722-5761
ホームページ <http://npoacademy.jp/>

◆ご注意

- 受講の可否、受講手続き、費用の払込については、3月10日くらいまでに文書でお知らせいたします。
- 応募者多数の場合は抽選(会員優先)になります。
※先着順ではありません。
- 応募受講生が少ない講座、ワークショップは中止になることがあります。
- 個人情報の取り扱い、NPO法人かわさき市民アカデミー個人情報保護管理要綱に準拠します。

2011年度前期開設講座・ワークショップ(WS)一覧 2011年4月~7月

曜日	No.	コース名	会場	開始時間	講座・ワークショップ名	講師名	定員	受講料
水	14	エクセレントII	新百合21ビル	14:00	世界の宗教③仏教	鶴見大学学長 木村清孝ほか	300名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	WS-11	芸術	生涯学習プラザ	18:00	油絵を描く —技法を基本から学ぶ	東京藝術大学教授 佐藤一郎ほか	25名	会員:17,000円 聴講生:17,000円
木	15	暮らしの中の科学	生涯学習プラザ・野外	10:30	生き物の形の美・動きの妙 1	東京大学名誉教授 東 昭	144名	2年会員:16,000円 1年会員:18,000円 聴講生:24,000円
	16	環境とみどり	生涯学習プラザ・野外	10:15	地球環境問題と生物多様性	東京大学名誉教授 太田猛彦ほか	72名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	WS-12	環境とみどり	生涯学習プラザ・野外	13:15	身近な環境とみどり	東京大学名誉教授 太田猛彦ほか	30名	会員:8,000円 聴講生:8,000円
	17	現代事情	生涯学習プラザ	10:30	日本外交の課題	立教大学教授 李 鍾元ほか	72名	2年会員:4,000円 1年会員:4,500円 聴講生:6,000円
	18	音楽II	新百合21ビル	10:40	モーツァルトを映像とともに —モーツァルト映画の世界	日本モーツァルト研究所所長 海老澤 敏	300名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	19	音楽III	新百合21ビル	14:00	世界の音楽—人々の生活に 寄り添う音楽や芸能	国立音楽大学准教授 横井雅子	300名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	WS-13	カウンセリング	麻生市民館	13:00	カウンセリングを学ぶ —エンカウンターグループ(1)	スクールカウンセラー 藁品好恵	26名	会員:11,000円 聴講生:11,000円
金	20	世界史	生涯学習プラザ	10:30	中国史I王朝の時代① (殷周~南北朝)	立正大学教授 窪添慶文ほか	144名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	21	みどり学II	生涯学習プラザ・野外	10:30	みどり学II	樹木医 石井誠治ほか	72名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	WS-14	みどり学II	生涯学習プラザ・野外	13:15	植物の不思議発見	樹木医 石井誠治ほか	33名	会員:8,000円 聴講生:8,000円
	22	経済	生涯学習プラザ	13:00	現代世界の大問題の背景を 歴史から読み解く	駒澤大学教授 瀬戸岡 紘	144名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
	WS-15	経済	生涯学習プラザ	15:00	日本経済のこれからを考える	東京大学教授 伊藤正直	30名	会員:12,000円 聴講生:12,000円
	23	映像・メディア	生涯学習プラザ	13:00	テレビ時代の到来とマスコミの 影響力	ノンフィクション作家 吉岡 忍ほか	72名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円
土	24	歴史(川崎学)	生涯学習プラザ・野外	10:30	川崎の歴史 —川崎の近現代史を学ぶ その2	明治大学講師 渡辺賢二ほか	72名	2年会員:8,000円 1年会員:9,000円 聴講生:12,000円

地域協働講座

水	A	福祉	生涯学習プラザ	13:00	傾聴ボランティア養成講座	NPO法人ホールファミリー ケア協会 山田豊吉	42名	受講料:8,000円
金	B	企業連携	生涯学習プラザ・野外	10:30	地域社会に貢献している川崎 の会社と人々 その2	市内主要企業9社の代表と 研究者	72名	受講料:8,000円
土	C	川崎のまちづくり	生涯学習プラザ・野外	13:30	自転車によるまちづくり その2	東京大学准教授 加藤孝明ほか	40名	受講料:4,000円
土	D	活動支援	生涯学習プラザ	10:30	プレゼンテーション入門 —伝わるスピーチのために	自由が丘産能短期大学講師 神野文子	40名	受講料:4,000円
金	E	子育て支援	生涯学習プラザ	10:00	リフレッシュ子育て講座 —地域での子育てとシニア世代	帝京大学教授 杉本真理子ほか	30名	受講料:4,000円

※No.1~24、A~Eは「講座」 WS(ワークショップ)はゼミナール方式で行われます。

施設めぐり

財団が管理運営する施設のご紹介

大山街道ふるさと館

～子ども大山街道探検クラブの活動と報告～



平成21年度報告会

川崎市生涯学習財団とNPO法人教育活動総合サポートセンターが指定管理を受けた平成21年度から、ふるさと館に子どもたちの元気な声が響き渡ることを期待して『子ども大山街道探検クラブ』が発足し、活動を続けています。

昨年(2010年)の3月、それまで行ってきた8回の活動についての報告会を実施しました。探検クラブ会員の子どもたちが、大山街道について一年間探検し学んできたことを口頭で発表したり、ポスターにまとめて発表したりしました。身近にあった大山街道が、物流の道、人々の交流の道として大切な役割を果たしてきたことを、驚きや関心を持って次々と発表しました。参加された関係者や保護者の方々から、たくさんおほめのことばをいただきました。

22年度は、二ヶ領用水の清掃、地域の昔話の読み聞かせ、ベーゴマなどの昔の遊びの体験的活動も取り入れました。これまで行ってきた11回の活動についての報告会を3月9日(水)に予定しています。郷土の歴史を知り、郷土に誇りを持つとともに、さらに視野を広げて社会を見つめる子どもたちが増えていくことを願っています。

ふるさと館 URL <http://furusatokan.web5.jp/>

★問合せ ☎044-813-4705



初めてのベーゴマ体験

有馬・野川生涯学習支援施設(アリーノ)

～地図の見方を学んで歩こう～

地図を片手に、「これは果樹園の記号で…」「この神社は…」「鎌倉道は…」などと確かめながら地域を歩いていて、皆の目がある一点に釘付けになりました。それは、東有馬3丁目の畑の片隅にあった国土地理院の「三角点」のところでした。

これは昨年10月に実施した講座の一場面。参加者は「この標識は、戦前までは参謀本部が各県の警察に指示してパトロールしていたほど重要でした」という講師の解説に聞き入っていました。講師の中平龍二郎先生は、日本国際地図学会に所属し、海外でも地図作りをしたことがある方です。江戸(赤坂付近)から相模の国(大山阿夫利神社)を結ぶ街道を実際に歩いて調べたそうです。また、宮前区を歩くなかで見つけた豊かな自然や、隠れた歴史を臨場感豊かに説明するので、中平先生が担当される講座は大変に人気があります。参加者は、最近の地図の等高線から昔の人たちの思いや生活を推し量ったり、最終日に見せていただいた古い地図に自分の住む地域を重ねたりと、大興奮でした。

講座の終了後、「何気なく歩いていたところに様々な歴史がある」「宅地造成された現在の街に、昔の地形を重ね、思いを馳せてみるのが楽しかった」などの感想がありました。地図を見て地域を歩くことの楽しさを満喫していたようです。アリーノでは、これからも地域における人のつながりや広がりを目指し、さらに地域素材をテーマにした講座を開設していこうと考えています。

アリーノ URL <http://www.arima-nogawa.jp>

★問合せ ☎044-853-3737



三角点・水準点

指定管理者変更のお知らせ

これまで川崎市生涯学習財団が担ってきた「麻生スポーツセンター」「宮前スポーツセンター」の運営・管理が、平成23年4月から替わることになりました。本財団が管理していた5年間のご利用に、改めて心から感謝いたします。指定管理者が替わりましても川崎市のスポーツ施設であることに変わりはありません。引き続き末永くご利用くださいますよう、お願い申し上げます。



なお、「大山街道ふるさと館」「有馬・野川生涯学習支援施設(アリーノ)」は本財団が指定管理を継続しております。また、「青少年の家」「子ども夢パーク」については、平成23年4月から、引き続き5年間の指定管理を受託することになりました。

青少年の家は「NPO法人教育活動総合サポートセンター」と、子ども夢パークは「NPO法人フリースペースたまりば」と共同して管理運営してまいります。皆様のご希望・ご期待に応えるように努めてまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

財団主催の各種講座のご案内やお知らせ

情報ポケット

パソコンセミナー受講生募集



講座名	開催日	受講料(円)	申込締切
中高年齢者のための ゆっくりじっくりパソコン入門	2/22(火)・3/2(水)・ 10(木)・18(金)・25(金)	25,000	2/ 7(月)
パソコン入門	2/23(水)・24(木)	13,000	2/ 8(火)
デジカメ入門	2/25(金)	5,000	2/10(木)
パソコンステップアップ	2/28(月)・3/1(火)	13,000	2/14(月)
Word初級	3/3(木)・4(金)	13,000	2/16(水)
Excel初級	3/8(火)・9(水)	13,000	2/21(月)
Word活用	3/11(金)	6,500	2/24(木)
Excel活用	3/14(月)	6,500	2/25(金)

【会場】
川崎市生涯学習プラザ 3階研修室
【受講時間】
10:00~16:00 (昼休憩1時間)
【対象】
18歳以上 定員各15人
【申し込み】

ハガキ・FAX・電話で受け付けます。
ハガキ・FAXの場合は、希望講座No・
〒・住所・氏名(ふりがな)・電話
番号・FAX番号・年齢・受講目的
を記入してください。

〈パソコンセミナーの申し込み・問い合わせ〉

〒211-0064 中原区今井南町514-1
(財)川崎市生涯学習財団事業推進室パソコンセミナー係
電話 044 (733) 5894 FAX 044 (733) 6697

小学生・中学生対象 春の創作教室 受講生募集

生田の森の中で心を解き放ち、子どもならではの自由な発想で、陶芸や油絵
を楽しみませんか。たくさんのご応募をお待ちしています。

陶芸教室

～陶芸で塔(タワー)を作ろう～
思い思いの塔とその周りにあ
るもの、建物、山や木などを作
り、最終回にその風景の絵を描
きます。



油絵教室

静物を対象に、作
品を仕上げます。
よく観察
して、思
いっきり
描こう!



日 程

【陶芸教室】9:30~11:30
3月5日(土)・6日(日)
13日(日)・20日(日)
【油絵教室】13:30~15:30
3月19日(土)・20日(日)
21日(月・祝)

- 会 場：生田中学校特別創作活動センター (旧青少年創作センター)
- 交通手段：小田急線生田駅下車徒歩約10分 ※学校施設のため、駐車場はありません。
- 対 象：市内在住または在学の小学校1年生から中学校3年生。原則として全回を通して参加できる方。
- 定 員：各教室20人 (応募者多数の場合は抽選になります)
- 教 材 費：陶芸教室2,000円・油絵教室3,000円 (保険料を含みます)
- 申込方法：往復はがき (往信裏面) に①教室名 ②参加希望者の名前 (ふりがな) ③性別 ④学校名・学年
⑤郵便番号、住所 ⑥電話番号を記入してください。 **2月15日(火)必着**
- 申 込 先：〒211-0064川崎市中原区今井南町514-1 (財)川崎市生涯学習財団事業推進室 春の創作教室係
- 問 合 せ：☎ 044 (733) 6626 担当 毛利・藤岡 URL <http://www.kpal.or.jp>

ご 案 内

ステージアップをお読みいただきあり
がとうございます。年6回偶数月に発行
しているこの冊子は、財団ホームページ
でご覧いただけるほか、最寄の区役所・
行政サービスコーナー・市民館・図書館
などの公共機関、川崎信用金庫各支店
などに置いてあります。ご愛読ください。

あ と が き

小学校6年間で学ぶことと定められた教育漢字は1006字、それらを含めて日常
生活に必要な漢字の目安とされているのが常用漢字である。その常用漢字がこ
のほど文化審議会によって見直され、196字追加されて平成22年11月30日に告示
された。総計2,136字、音訓読み数は4,388通りにもなる。
パソコンが普及し、漢字への変換は容易である。一方、書ける漢字は頭の中か
らどんどん消え去っていく…そんな声をよく聞く。小誌でも漢字への変換作業に気
を使う。これから先、漢字はどのような運命をたどるのだろうか。

😊 **川崎市青少年の家 利用案内** ~宿泊研修などにご利用下さい~ 😊

●川崎市青少年の家とは

団体の宿泊研修を通して社会性を身につけ、情操を豊かにし、心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とする社会教育施設です。青少年や学校、指導者などの研修活動だけでなく、成人の文化活動などにも開放しています。

●利用できる人 ※具体的な研修の計画が必要です。

- (1) 指導者に引率された青少年団体
- (2) 学校の児童・生徒および引率者
- (3) 青少年団体の指導者
- (4) その他一般団体(上記団体の利用に支障のない限り)

●活動できる主な内容

プレイホール: 研修・集会・軽いスポーツ
 音楽室: 音楽の練習・研修(ビデオ可)
 研修室: 研修・会議(ビデオ可)
 創作活動室: 工作・研修(ビデオ可)
 園庭: キャンプファイヤー・レクリエーション

川崎市青少年の家 ☎044(888)3588
 宮前区宮崎105-1(東急田園都市線宮崎台下車)
 URL <http://homepage3.nifty.com/seisyounen-ie/>

●利用申込み

(1) 申込み受付期間

- ① 宿泊利用: 利用日の属する月の6ヵ月前~20日前
 (市内一般団体および市外団体は3ヵ月前~)
- ② 日帰り利用: 利用日の19日前~3日前

(2) 申込み方法

あらかじめ電話等で利用の空き具合を確認して申し込んでください。宿泊利用は1ヵ月前、日帰り利用は3日前までに以下の書類をご提出ください。

- ① 施設・設備利用許可申請書
- ② 利用計画表 ③ 宿泊者名簿 ④ 食事注文書

●使用料 ※市外の団体については5割増となります

(1) 宿泊使用料金(1人1泊につき)

5歳以上小学生以下	300円
中学生	400円
高校生	800円
大学生・一般	1,500円



(2) 日帰り利用料金

ご利用になる活動室や時間帯によって異なります。詳細は施設へ直接お問い合わせくださいませ。

- (3) 食事代 朝525円 昼630円 夕945円



愛されて 35周年

この味は、変えない。ダイドーブレンドコーヒー

